大形地区市政懇談会
通船川の整備など意見交換

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う市政懇談会が十一月十一日、大形農協会館で百五十人が参加して行われました。はじめに長谷川市長から市政の展望について話があり、その後、活発な意見交換がありました。概要は次のとおりです。

地区別課題

質問　通船川の改修について

市長　通船川は一級河川で、県が管理をしている。通船川の河川整備が遅れているということは、十分承知しているが、川の整備の重要度からいくと、残念ながら信濃川と阿賀野川、小阿賀野川の整備がまず急がれる。

地域の皆さんからいろいろと声を出してもらって、そこに市も一緒に入って勉強しながら、国や県に話をしていきたい。少なくとも山の下閘門の整備だけは早くしてもらいたいと考えている。市としても、将来の通船川が地域の皆さんに喜んでいただけるような姿になる方向で、市の事業で橋を造ったりという場合に、川の整備にも役立つようにしていきたい。

質問　都市計画道路太平大通線の整備促進と通学路の安全対策について

市長　この地域は赤道と下山江口線について既に国の補助事業が入っており、そこにもう一本というのは、補助事業が集中し過ぎているという国の見解である。しかし、白新線こ線橋の立体交差部分だけでもやれないかということで、平成十年度から始まる交通渋滞対策の対象地として認めてもらいたいとお願いをしている。

松崎の交差点から薬師橋までの間は、子どもの通学の安全が確保できるように、用水路や排水路にふたをするとか、土地改良区との相談もあるが、現地の状況を見ながらやっていきたい。

質問　大形地区のまちづくりについて

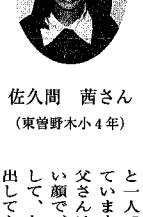
市長　今後のまちづくりについて、地域の皆さんが一体になって勉強会をやるということで、市の担当者もぜひ入れていただいて、お互いの情報を与え合いながら、将来に向かっての道路がされていく地域なので、その幹線交通体系と住宅地の中の交通をどうやってリンクしていくか、高齢化社会を迎え、安全に歩ける緑のネットワーク―歩道とか並木道とか安全に歩ける道が公園までつながっているというような道―づくりが必要であると思う。

自由発言

このほか自由発言で、学童の安全対策について、背割排水路の整備について―などの発言がありました。

市政の展望を語る長谷川市長

まっ黒なお父さん


佐久間　茜さん
（東曽野木小4年）

勤労感謝の日。

私のお父さんは、一年中屋根の上で働いている「板金屋さん」です。夏は、どんなに暑い日でも、太陽が照っている中で働きます。太陽の熱さと板金の熱さで、ふつうの人なら気持ちわるくなるぐらいなのに、私のお父さんはそんなことには負けません。

日焼けとほこりでまっ黒のお父さんは、もう一つの自まんがあります。それは手のひらです。手のひらを広げて見ると、まめがいっぱいできています。さわってみると、かたくて、ごつごつして、人間の手のようではありません。どんなに強くつまんでも、たたいても、つねっても、お父さんはいたくないのです。

私がびっくりしていると、お父さんが自分のまめをなでて、「いろんな道具を力いっぱいにぎって、力いっぱい仕事しているからだよ」と、いばったみたいにうれしそうに言います。

こんなお父さんでも、冬になると、屋根の雪ですべってけがをしたこともあります。そして、重い物を持ったり、こしを曲げたりする仕事なので、いつもこしがいたいのです。

だから、家に帰って来ると、私と妹がこしの上にのってあげます。お父さんは、気持ちよさそうに、大きないきを「フーッ」とします。

私はそんな時のお父さんも大好きです。私たちのためにいっしょうけんめい働いてくれているのだと思ってうれしくなります。

お父さんは、時どき自分が仕事した家を見につれて行ってくれます。このあいだは、大きなめがね屋さんでした。「ここのかべをはったんだぞー」「これ全部パパがやったんだぞー」と一人でずっとしゃべっています。そんな時のお父さんは、日に焼けた黒い顔で、まっ白な歯を出して、むねをどんとつき出してかっこよく見えます。

お父さんは、暑い一日の仕事から帰って来てすぐにおふろに入り、今、ビールをごくごくと飲んでいます。おいしそうです。

観光コンベンション協会
会津で広域観光見学会を開催

（財）新潟観光コンベンション協会では十月三十日、観光関係者などの賛助会員を対象に、活動報告や会津若松市を中心とした広域観光見学会を開催しました。

磐越自動車道の全線開通により、会津若松まで約一時間。約五十人の参加者は、会津の観光資源の一つである武家屋敷や、新たな商店街づくりに取り組む楽市通り、喜多方の麺造蔵を熱心に見学しました。

同見学会は、会津観光協会などの協力を得て開かれたもの。楽市通りでは商店街の活性化に力を注いでいる地元の中心者から説明を受けながら、実際に街を散策するなど、参加者は真剣になまなざしで取り組んでいました。見学会に参加した、旅館業を営む篠田孝さん（弁天二）は、「今は、一泊二日の旅行で新潟と会津を両方観光できるようになった。新潟と会津は、お互いに観光資源を共有して、観光エリアを拡大していくことが大切ですね」と感想を語ってくれました。

同協会は会津との交流を積極的に進めようと、新潟・会津観光連絡協議会を発足。高速交通ネットワークを視野に入れた新たな観光PRの展開にも力を注いでいます。

楽市通りを見学する参加者

市産米の評価
魚沼産を上回る
消費宣伝会を実施

市と市農産振興協議会では、「市産米消費宣伝会」を十一月十二日に開催しました。

これは、消費者に市産米について認識を深めてもらおうと、また、消費者の意見を聴く機会として実施したもの。消費者の代表としては市政モニターなど七十一人が、市産米などの食べ比べや意見交換を行いました。

同一条件で炊き上げた市産コシヒカリ、魚沼産コシヒカリ、宮城産ひとめぼれの三銘柄で、名前を伏せて行った食べ比べでは、市産米を良いと評価する人が七十七・五%と、魚沼産の六十九・五%を上回りました。

意見交換では「市産米は甘くて香りが良い」「市産米の存在を知らなかった、もっとPRが必要」「販売時に市産米であることを分かりやすく表示することで、消費者にアピールしていくべき」など、活発な意見が交わされました。

市では市産米の品質向上や消費拡大を目指し、減農薬・有機系肥料栽培で安全でおいしい米作りを行うコシヒカリ実証団地の設置や、市産米について消費者から学んでもらう「お米教室」などを実施しています。

先物取引110番
日時　12月5日午前10時～午後4時
相談電話番号　☎228-8911（当日のみ）
内容　弁護士による、先物取引被害に関する無料電話相談
問い合わせ　県弁護士会（☎222-3765）へ

新潟西港　航路切り替え・航行制限
◉新潟みなとトンネル工事に伴う航路切り替え
期間　12月1日から
内容　右岸側航行から左岸側航行に変更
※規制区域付近に、船舶誘導矢印板を約四カ月設置します
◉航行の制限
期間　12月1日～来年3月31日
可航幅　160mまたは250m（160mのときには、仮設信号を運用）
※工事区域（航泊禁止）は緑ブイと黄ブイで表示します
問い合わせ　新潟港航行安全対策室（☎228-4612）へ

新潟港国際旅客ターミナル
冬期間は一部閉館
一般公開している新潟西港中央ふ頭の国際旅客ターミナルを、12月から来年3月までの冬期間について毎週火・金曜日を閉館します。（12月29日～来年1月3日も閉館）
問い合わせ　新潟港湾事務所（☎247-9131）へ

イキイキ講座
日時　12月3日～来年2月18日午後1時半～3時半（全10回）　**参加費**　2,000円
会場　厚生年金スポーツセンター
対象　60歳以上の人先着60人
申し込み　会場（☎239-3232）へ

タップダンス1日体験
期日・会場　12月7日・北地区公民館、12月14日・関屋地区公民館
時間　午後1時～3時
定員　各先着15人
持ち物　ゴム底以外の靴
申し込み　鈴木（☎281-9660）へ

女性クルマ教室
日時　12月3・5日午前9時半～正午
会場　県自動車整備教育会館（東出来島）
内容　スタッドレスタイヤの点検とタイヤ交換、ほか
対象　女性ドライバー先着各30人
申し込み　県自動車整備振興会（☎285-2301）へ

レクリエーション・ダンス教室
日時　12月7日午後1時～3時
会場　石山地区公民館
対象　石山地区在住の人
参加費　200円
申し込み　当日直接会場へ
問い合わせ　藤井（☎277-3767）へ

ふれあい市場の遊湯スキンシップまつり
日時　11月25日正午～午後9時
会場　松乃湯（山の下町）
問い合わせ　山の下三栄会（☎273-0086）へ
※無料入浴券を商店街で配布

県民福祉協会　文化教室
期間　12月～来年5月
コース　手編み、着付、書道、茶道、ペン字、生け花、筝曲
定員　各コース先着25人
受講料　月1,800円～3,000円（3カ月前納）
問い合わせ　同協会（☎282-2000）へ

お年寄りのよろず相談
お年寄りやその家族が抱える悩みごと、心配ごとの相談に応じます。
相談電話　☎285-4165　※中高年の人に役立つ情報を24時間流しています。
テレホンサービス（☎281-5550）へ
問い合わせ　県高齢者総合相談センター（☎285-4165）へ

エコープラザ
リサイクル提供事業の日程変更
11月16日号市報にいがたの「エコープラザリサイクル提供事業」の記事中で、展示期間を12月11日までだったものを18日まで延長します。それに伴い、抽選会を12月14日から21日に変更します。

有明児童センター
問い合わせ　同センター（☎267-7311）へ
◉バックギャモン講習会
日時　12月6日①午前10時～正午②午後2時～4時　**参加費**　200円
申し込み　電話で同センターへ
◉子ども映画館
日時　12月6日午後2時～3時10分
申し込み　当日直接会場へ

体操発表会
日時　12月6日午後1時50分～5時
会場　市体育館
問い合わせ　県体操研究会事務局（☎262-7080）へ

県内出身作家展
日時　12月10日まで、午前10時～午後5時（日曜・祝日休館）
会場　知足美術館（新光町）
内容　横山操、土田麦僊、ほか
入場料　300円
問い合わせ　会場（☎281-2001）へ

チャリティーダンスパーティー
日時　12月6日午後6時半～9時
会場　イタリア軒　**参加費**　11,000円
問い合わせ　国際ソロプチミスト新潟・小林（勤☎244-8788）へ